

2025年度 刈谷豊田東病院クリニカルインディケータ (CI)一覽

指標の概要	指標名	2025年4月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	合計															
<p>●身体拘束率</p> <p>身体抑制は制限の程度が強く、二次的な身体的障害を生じる可能性もあるため、代替方法が見出されるまでのやむを得ない処置として行われる行動制限であり、早期に他の方法に切り替えるように努めなければならないものとされています。</p> <p>当院では身体抑制の最小化に向けて取り組んでおり、抑制中であっても安全に配慮しながらできるだけ抑制しない対応を行っています。</p>	<p>身体拘束率 (%)</p> <p>分子：身体拘束患者数(人)</p> <p>分母：入院患者数(人)</p> <p>目標 20.0%以下</p>	分子	501	560	524	487	542	594	542	490	409	296	350	411	6,248														
		分母	5,563	5,593	5,414	5,439	5,905	5,727	5,885	5,550	5,865	5,516	5,192	5,735	73,289														
		割合	9.0%	10.0%	9.7%	9.0%	9.2%	10.4%	9.2%	8.8%	7.0%	5.4%	6.7%	7.2%	8.5%														
	<p>身体拘束一時解除率 (%)</p> <p>分子：拘束一時解除患者数(人)</p> <p>分母：身体拘束患者数(人)</p> <p>目標 30.0%以上</p>	分子	212	229	195	177	172	243	190	208	158	178	162	244	2,540														
		分母	501	560	524	487	542	594	542	490	409	296	350	411	6,248														
		割合	42.3%	40.9%	37.2%	36.3%	31.7%	40.9%	35.1%	42.4%	38.6%	60.1%	46.3%	59.4%	40.7%														
	<p>身体拘束解除率 (%)</p> <p>分子：拘束解除患者数(人)</p> <p>分母：拘束患者最大値(人)</p>	分子	5	3	4	0	5	4	6	5	2	5	1	6	51														
		分母	22	23	22	18	21	23	23	19	16	14	15	17	254														
		割合	22.7%	13.0%	18.2%	0.0%	23.8%	17.4%	26.1%	26.3%	12.5%	35.7%	6.7%	35.3%	20.1%														
<p>●尿道留置カテーテル使用率</p> <p>本指標は値が高いか低いかをみるものではなく、あくまでカテーテル関連尿路感染症のアウトカム指標を算出するための事前準備として把握する</p>	<p>尿道留置カテーテル使用率 (%)</p> <p>分子：尿道留置カテーテル挿入患者数(人)</p> <p>分母：入院延べ患者数(人)</p>	分子	840	899	850	821	899	886	918	770	934	950	1,062	986	11,714														
		分母	5,563	5,593	5,414	5,439	5,905	5,727	5,885	5,550	5,865	5,516	5,192	5,735	67,384														
		割合	15.1%	16.1%	15.7%	15.1%	15.2%	15.5%	15.6%	13.9%	15.9%	17.2%	20.5%	17.2%	17.4%														
<p>●入院患者の転倒・転落発生率</p> <p>入院中に転倒または転落した患者の割合です。</p> <p>当院ではベッドから転落したり、つまずいて転んだりしないように周囲の環境を整え、評価と対策を行っています。</p>	<p>転倒転落発生率(%)</p> <p>分子：転倒転落件数(件)</p> <p>分母：入院延べ患者数(人)</p> <p>目標 2.5%以下</p>	分子	9	14	14	11	20	12	14	15	10	12	17	13	181														
		分母	5,563	5,593	5,414	5,439	5,905	5,727	5,885	5,550	5,865	5,516	5,192	5,735	67,384														
		割合	1.62%	2.50%	2.59%	2.02%	3.39%	2.10%	2.38%	2.70%	1.71%	2.18%	3.27%	2.27%	2.69%														
	<table border="1"> <tr> <th>損傷レベル</th> <th>損傷状態</th> </tr> <tr> <td>6 UFD</td> <td>記録からは測定不可能</td> </tr> <tr> <td>5 死亡</td> <td>転倒による損傷の結果、患者が死亡した。</td> </tr> <tr> <td>4 重症</td> <td>手帳、ネブス、牽引、骨折を招いた。(必要となった。) 神経痛、身体内部の損傷の危険が必至となった。</td> </tr> <tr> <td>3 中等度</td> <td>腫脹、スクリュー、皮膚擦傷等、前子が必要となった。または転倒、関節の腫脹を招いた。</td> </tr> <tr> <td>2 軽度</td> <td>目眩、失、頭痛、嘔吐、四肢の痺、局所薬が必要となった。あざ、擦り傷を招いた。</td> </tr> <tr> <td>1 なし</td> <td>損傷に損傷はなかった。</td> </tr> </table> <p>うち損傷レベル2以上</p> <p>分子：転倒転落レベル2以上(件)</p> <p>分母：入院延べ患者数(人)</p>	損傷レベル	損傷状態	6 UFD	記録からは測定不可能	5 死亡	転倒による損傷の結果、患者が死亡した。	4 重症	手帳、ネブス、牽引、骨折を招いた。(必要となった。) 神経痛、身体内部の損傷の危険が必至となった。	3 中等度	腫脹、スクリュー、皮膚擦傷等、前子が必要となった。または転倒、関節の腫脹を招いた。	2 軽度	目眩、失、頭痛、嘔吐、四肢の痺、局所薬が必要となった。あざ、擦り傷を招いた。	1 なし	損傷に損傷はなかった。	分子	2	5	5	4	7	3	4	6	4	3	4	1	55
		損傷レベル	損傷状態																										
		6 UFD	記録からは測定不可能																										
	5 死亡	転倒による損傷の結果、患者が死亡した。																											
	4 重症	手帳、ネブス、牽引、骨折を招いた。(必要となった。) 神経痛、身体内部の損傷の危険が必至となった。																											
	3 中等度	腫脹、スクリュー、皮膚擦傷等、前子が必要となった。または転倒、関節の腫脹を招いた。																											
	2 軽度	目眩、失、頭痛、嘔吐、四肢の痺、局所薬が必要となった。あざ、擦り傷を招いた。																											
1 なし	損傷に損傷はなかった。																												
分母	5,563	5,593	5,414	5,439	5,905	5,727	5,885	5,550	5,865	5,516	5,192	5,735	67,384																
割合	0.36%	0.89%	0.92%	0.74%	1.19%	0.52%	0.68%	1.08%	0.68%	0.54%	0.77%	0.17%	0.82%																
<p>うち損傷レベル4以上</p> <p>分子：転倒転落レベル4以上(件)</p> <p>分母：入院延べ患者数(人)</p>	分子	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2															
	分母	5,563	5,593	5,414	5,439	5,905	5,727	5,885	5,550	5,865	5,516	5,192	5,735	67,384															
	割合	0.18%	0.00%	0.18%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%															
<p>●褥瘡発生率</p> <p>褥瘡とは「床ずれ」とも言われ、寝たきりなどにより体重で圧迫されている部分の血流が悪くなることで皮膚が赤くなったり、傷ができてしまうことをいいます。</p> <p>当院では入院中の褥瘡発生を防ぐため、用品の整備をし療養環境を整えています</p>	<p>新規褥瘡発生率 (%)</p> <p>分子：院内発生数(件)</p> <p>分母：月初入院患者数+入院患者総数+転入患者総数(人)</p>	分子	8	8	9	14	9	10	7	9	10	15	9	9	126														
		分母	235	240	237	235	242	232	249	234	244	240	240	243	2,871														
		割合	3.40%	3.33%	3.80%	5.96%	3.72%	4.31%	2.81%	3.85%	4.10%	6.25%	3.75%	3.70%	4.4%														
	<p>褥瘡推定発生率 (%)</p> <p>分子：褥瘡有病患者数-持ち込み患者数(人)</p> <p>分母：褥瘡有病率基準日の入院患者数(人)</p>	分子	9	11	11	14	12	16	11	9	8	6	5	5	129														
		分母	173	173	172	187	189	186	189	185	181	175	180	183	2,362														
		割合	5.20%	6.36%	6.40%	7.49%	6.35%	8.60%	5.82%	4.86%	4.42%	3.43%	2.78%	2.73%	5.46%														